

お客様本位の業務運営に係る2023年の成果指標（KPI）

PGIMジャパン株式会社（以下「当社」）は、「お客様本位の業務運営に係る基本方針」に基づき、お客様サービスの向上に取り組んでおります。特に、適切な商品提案と情報開示の充実に力を入れており、それらを継続的に評価、モニターするため、セミナーと、日本語の各種レポートに関する取組状況をKey Performance Indicator（KPI）として設定しております。以下に、2023年の結果（比較として2021、2022年の結果を含む）をご報告いたします。

投資家向けセミナー

当社では、投資家の皆様への情報提供サービスとして、セミナーを開催しています。2023年は、大規模な対面セミナーを実施するとともに、リアルタイムのウェビナーを開始し、数多くのお客様にご参加いただきました。今後も、PGIMグループがカバーする様々な資産クラス、運用戦略に関する知見を投資家の皆様と共有し、お客様のニーズに寄り添った投資運用サービスの提供を目指して、セミナーを実施していく方針です。

	対面セミナー	ウェビナー	資産クラス毎の公演回数
2021年	0回	9回（オンデマンド）	グローバル債券（2回）、 グローバル株式（2回）、グローバル不動産（3回）、 マルチアセット他（2回）
2022年	2回 （計118名参加）	5回（オンデマンド）	グローバル債券（1回）、国内債券（2回）、 グローバル株式（2回）、グローバル不動産（3回）、 マルチアセット他（1回）
2023年	1回 （142名参加）	2回 （計82名参加）	グローバル債券（2回）、グローバル株式（1回）、 グローバル不動産（2回）

2023年は上記以外に、メディア開催のウェビナーへの登壇(3回)を実施。出所：PGIMジャパン 2023年12月31日現在

ソートリーダーシップ^①、マクロ経済および市場分析レポート

当社では、エコノミスト、ストラテジスト、ポートフォリオ・マネージャーといった運用プロフェッショナルが、超長期的な市場の課題を取り扱ったソートリーダーシップ、長期的な投資の視点および短期的な市場動向についての考え方を各種レポートにまとめて提供しています。PGIMグループ各社が発行するレポートをタイムリーに日本語でわかりやすくご紹介することで、お客様に投資判断材料をできるだけ効果的にご提供できるよう努めております。

上段：閲覧数* 下段：発行数	グローバル 債券	国内 債券	グローバル 株式	グローバル 不動産	マルチアセット 他	合計
2021年	7,526 (103)	318 (4)	311 (10)	278 (6)	188 (19)	8,621 (142)
2022年	8,871 (99)	358 (4)	348 (9)	139 (3)	383 (17)	10,099 (132)
2023年	6,994 (80)	871 (9)	540 (10)	237 (2)	656 (18)	9,298 (119)

*閲覧数は当社から配信したメールの開封数。出所：PGIMジャパン 2023年12月31日現在